

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部法律経済学科
学年(出発時)	2年
大学名	ハイデルベルク大学
国	ドイツ
留学期間	2024年3月～2024年7月
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	
10:00	
11:00	授業
12:00	授業
13:00	昼食
14:00	
15:00	
16:00	自習orタンデム
17:00	
18:00	授業
19:00	授業
20:00	帰宅
21:00	
22:00	
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
General German Language Course	20		英語	講義、テスト、グループワーク、発表
European constitutional law	2		英語	講義、グループワーク、テスト
Introduction to anglo-American Law and its Legal Language-Public Law	2		英語	講義、テスト
Introduction to anglo-American Law and its Legal Language-Civil Law	2		英語	講義、テスト

大学のサポート	
チューターの有無	有
チューターのサポート内容	銀行口座開設、SIMカードの契約、到着後寮までの案内
語学コースの有無	有
コース名、料金、期間等	Vorbereitenden Deutschkurs、無料、3月(4週間)

生活	
住居のタイプ	学生寮
住居の名前	Im Neuenheimer Feld 690
部屋タイプ	2人ルームシェア(キッチン、トイレ、シャワー共用)
ルームメイト(国籍)	ケニア人
室内設備	勉強机、椅子、クローゼット、本棚、ベット、マットレス、暖房
共用施設	洗濯ルーム
インターネット設備	有
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	バス(約30分)
アルバイトの有無	無
アルバイトの内容	

渡航	
Visaの種類	学生ビザ
Visa申請先	外国人局
Visa取得にかかった日数	約3週間

Visa取得にかかった費用	56 €
Visa取得方法、提出書類等	オンラインで必要書類を提出(住民登録証、入学許可証、在籍証明書、保険の加入証明、閉鎖口座の残高証明など)
留学先大学の最寄り空港までの経路	ハイデルベルク中央駅からフランクフルト空港までICEで約1時間半
渡航費用	約26万円(往復)
ピックアップサービスの有無	無

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	無
有る場合、その理由	
就職活動開始時期	
帰国後の進路	

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	1€＝160円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	海外旅行保険 56940円 AOK 123.59€/月
学費(教科書代や語学コース授業料等)	20 €
宿舍費(月額)	338 €
光熱費(月額)	家賃に含まれている
食費(月額)	120 €
その他	
留学期間中にかかった費用の合計	約90万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

高校生のころから大学生になったら留学をしてみたいという漠然とした気持ちはありました。留学に向けて本格的に動こうと国際交流センターに相談に行ったらヨーロッパの大学でも留学生向けに英語で授業が行われているということを教えていただき、当初は英語力を向上させたいという思いがあり英語圏の大学に絞って考えていましたが、留学先の選択肢が英語圏にある大学という範囲から一気に広まりました。さらに、多くの人がドイツ語以外に英語も話することができるということやハイデルベルク大学では奨学金を受け取ることができるということなどのアドバイスをいただき英語以外にもさまざまな言語を学びたいという気持ちがあったことや、ドイツにおける移民政策、環境政策、文化や歴史、法律のあり方などに強く関心があったことからハイデルベルク大学を選びました。

実際に留学をしてみてよかったと感じている点は多くありますが、特に外国人として生活することができたというのはとてもよい経験になったと感じています。日本にいと日本人が多数派で外国人になるということを経験する機会はなかなかないと思います。文化や言語が十分にわからないところではどのようなところで不便に感じたり困ったりするのかがわかり勉強になりました。そして、困っている人の思いにより共感できるようになったのではないかと思います。

語学面に関しては聞いていた通り多くの人がドイツ語以外にも英語を話すことができましたし、ルームメイトとの会話やほかの国から来た留学生とはほとんど英語で話すことも多く、最も向上させたかったコミュニケーション面において英語力を向上させることができた実感しています。ドイツ語に関してはタンデムや実際の生活などを通して覚えた文法や単語をすぐに活用できるという環境にあり、学んだことをすぐに身につけやすかったですし、早いスピードで上達することができたと感じています。身につけたドイツ語を使って現地の人たちとコミュニケーションをとることができたことがとてもうれしくモチベーションにつながりました。

ハイデルベルクで過ごした日々はこれまでの大学生活の中で最も充実していたと自信をもって言うことができます。もちろん慣れない土地で生活するということとはわからないことだらけで困惑することも多かったですが、目に映るものすべてが新鮮でとても楽しくもありました。初めてのことや今までの自分だったらしないであろうことにも多く挑戦することもでき行動力が鍛えられたのではないかと感じています。さらに、現地でできた友達との交流を通して歴史や文化、考え方などといったそれぞれの国のことや、その人から見た日本についてなどを知ることができてとても興味深かったです。時間の流れが日本に比べてゆっくりとしており、自分を見つめ直すことができたこともよかったと感じています。今はインターネットなどを通して多くの情報を得ることができますが、実際に赴き自分の目で見て体験することでしか得られないものもあるということを痛感しました。この留学で得られた学びや経験を無駄にすることなくこれからの生活に活かしていきたいと思っています。

今後留学する人へのアドバイス

留学に少しでも興味関心があるのであれば情報を集めたり勉強にとりかかったりするなどの準備を始めることをおすすめします。特に情報収集に関しては実際に留学に行っていた先輩の話を聞いてみたり、国際交流センターに留学相談に行ってみたりすると、とても参考になるお話を聞くことができ、効果的にはたらくのではないかと思います。準備にかけられる時間が長ければ長いほどより留学を充実したものにするができると思いますし、留学直前直後は準備や現地になれることに追われてしまうのであらかじめできることは済ませておくとういと思います。留学に行く国の歴史や文化、特徴について知っておくと現地で過ごしているときの感じ方が大きく変わり、理解も深まるため大変おすすめです。加えてイベントなどを通して知り合いが増えるということが多かったのでイベントなどがあれば積極的に参加するということが大切だと思いました。

初めはわからないことも多く、慣れない土地での生活は大変なことも多いと思いますがその一方で目に映るものすべてが新鮮でとても楽しいものでもあると思います。大学生という比較的時間のとりやすい時期に日本を離れ異なる場所に赴き異なる文化に触れることで日本ではできないようなことを経験でき自分自身を成長させられるのではないのでしょうか。

報告書記入日

2024年8月11日